

アジア政経学会 2007年度第6回理事会 議事録

1. 日時 2007年12月1日(土) 15:00~17:00
2. 会場 東京大学(本郷キャンパス) 赤門総合研究棟 センター会議室
3. 理事総数 24名
4. 出席者 19名(家近・加藤・金子・川井・佐藤・澤田・園田・高橋・高原
武田・谷垣・玉田・田村・唐・菱田・深川・藤田・丸川
脇村)
(特任理事: 梶谷・竹中)
5. 委任状提出者 5名
6. 出席者合計 24名
7. 議長 加藤理事長
8. 議事

(ア) 定刻に、加藤理事長が議長席に着き開会。まず、総務担当・澤田理事より本日の出席者は24名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているので、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、澤田ゆかり氏、丸川知雄氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回(2007年10月13日)理事会議事録の確認を行った。

議案1 今後の学会方針と業務担当について

加藤理事長から今期の業務担当理事の紹介が行われ、引き続き、澤田理事(総務担当)より、平成20年度の事業計画案について説明が行われた。

議案2 研究担当の年度計画

金子理事(研究主任・東日本担当)より、大会等の計画案について報告が行われた。また、大会の参加人数を増やすため、開催通知をなるべく早く送るべき、学生公募枠を作ってはどうか、などの意見が出された。

議案3 編集担当の年度計画案

武田理事(前編集担当)より、以下2点の報告・説明が行われた。

①『アジア研究』第54巻第1号について、掲載内容詳細の報告が行われた。

②『アジア研究』第54巻第4号の特集掲載と経費増についての説明が行われ、検討の結果、600,000円の追加予算が承認された。

引き続き、高橋理事(編集主任)より、年度計画案について説明が行われた。

議案 4 広報担当の年度計画案

丸川理事（広報主任・HP 担当）より、年度計画案についての説明が行われた。引き続き、田村理事（広報副主任・ニューズレター担当）より、ニューズレターに関する年度計画案についての説明が行われ、大会の日程や論文募集などを載せたらどうかとの意見が出された。

議案 5 国際交流担当の年度計画案

本日欠席の巖理事（国際交流副主任）に代わって澤田理事より、年度計画案の説明が行われた。引き続き、竹中特任理事（国際交流主任）より、2007 年度全国大会の国際セッションについての報告、2008 年度全国大会での国際セッションの計画案についての説明が行われた。

議案 6 優秀論文賞担当の年度計画案

川井理事（優秀論文賞担当）より、学会優秀論文賞選考委員会の平成 20 年度事業計画案についての報告が行われた。

議案 7 田中恭子氏からのご寄付について

澤田理事（総務担当）より、田中恭子先生からのご寄付について、寄付金は国際交流基金へ組み込み、国際セッションやその他の国際交流に使用していきたいとの提案がなされ、検討の結果、承認された。

議案 8 国際シンポジウムの共催について

議案 5 と同様、竹中特任理事（国際交流主任）より、来年度の予定についての報告が行われた。

議案 9 日本学会会議地域研究関連学会連絡協議会について

澤田理事（総務担当）より、地域研究学会連絡協議会からのニューズレター第 2 号の原稿依頼についての報告が行われた。

議案 10 現代中国地域研究拠点プロジェクト（早稲田大学拠点）の名簿使用依頼について

澤田理事（総務担当）より、現代中国地域拠点プロジェクトから会員名簿使用依頼について説明があり、検討の結果、承認された。

議案 11 入退会者の承認

<新入会> 角崎信也 松野明久 太田浩 金成浩

<退会> 吉原久仁夫 北田定男 稲垣雅子

◆その他

①澤田理事（総務担当）より、河地重蔵名誉会員死去の報告が行われた。

以 上

加藤議長が午後 17 時 00 分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成 19 年 12 月 1 日

財団法人アジア政経学会

議長

加藤 弘之



印

議事録署名人

澤田 中かり



議事録署名人

丸川 知雄

